

「須崎駅 19 分劇場」看板除幕及び感謝状贈呈式の実施について

2021 年 6 月 28 日

観光列車「志国土佐 時代の夜明けのものがたり（開花の抄）」は、須崎駅において、上下便を通して最長の 19 分間停車いたします。この 19 分間を活用し、運行開始当初から、地元の皆さまにより様々なおもてなしを実施していただいております。

この度、須崎駅 1 番のりばにおけるおもてなしの 19 分間を、「須崎駅 19 分劇場」と命名することとなり、地元有志の皆さまに看板を作製いただきましたので、除幕して披露いたします。

あわせて、おもてなしにご尽力いただいている団体への感謝状贈呈式をあわせて実施いたします。

記

1 日時

2021 年 7 月 3 日（土）15 時 45 分～16 時 30 分頃

2 場所

須崎駅 1 番のりば

3 式次第

(1) 主催者挨拶

(2) 感謝状贈呈

(3) 「須崎駅 19 分劇場」看板除幕

※2016 ゆるきゃらグランプリ 1 位「しんじょう君」と JR 四国公式おもてなしキャラクター「すまいるえきちゃん、れっちゃん」が盛り上げに駆けつけてくれます。

4 感謝状贈呈について

「志国土佐 時代の夜明けのものがたり」の魅力である沿線おもてなしをこの 1 年間継続して実施いただいた 5 団体へ、弊社、常務取締役鉄道事業本部長の長戸 正二より感謝状を贈呈いたします。

5 「須崎駅 19 分劇場」看板除幕について

須崎地域の皆さまは、19 分という長い停車時間を利用して、和太鼓や吹奏楽の演奏、日本舞踊やフラダンス、しばてん踊りに新体操まで、ホームを舞台にまさに劇場のようなおもてなし空間を創出し、列車最大ともいえる見せ場を演出してくださっています。

そんな須崎地域の有志により作成された、おもてなしメンバーの想いがこもった看板を披露させて

いただきます。

6 その他

当日は、「須崎駅 19 分劇場」のこけら落とし公演となるおもてなしの他、須崎婦人会とアテンダントと一緒に作ったエコバックのプレゼントなどもあります。